

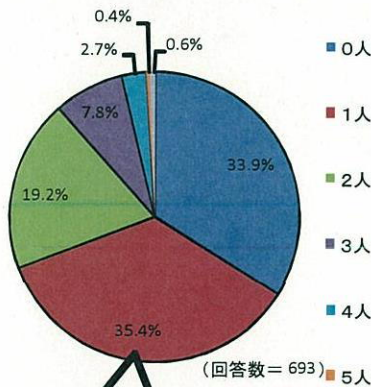
「中小企業の従業員の働き方に関するアンケート調査」結果概要

1 アンケート調査の方法

- 帝国データバンクの企業データベースを対象とし、従業員規模別に抽出率を設定し、5000事業所を抽出
- 調査期間:平成21年4月20日(月)~4月30日(木)
- 回収率 :14.6%
- 実施主体:独立行政法人勤労者退職金共済機構(協力 厚生労働省勤労者生活課)

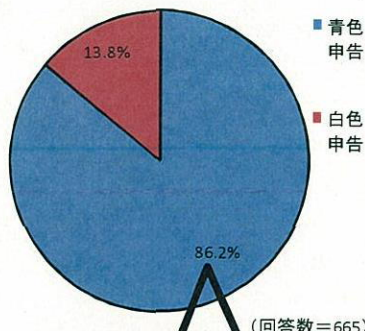
2 アンケート調査結果の概要

事業に従事する同居親族の数



7割弱(66.1%)が同居の親族がいる

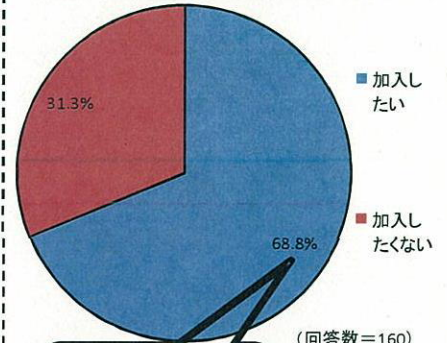
納税申告の方式



9割弱(86.2%)が青色申告

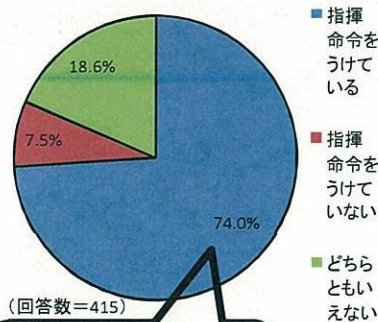
中小企業退職金共済制度への加入のニーズ

(今後、同居の親族の退職金のため、中退共へ加入できるとした場合)



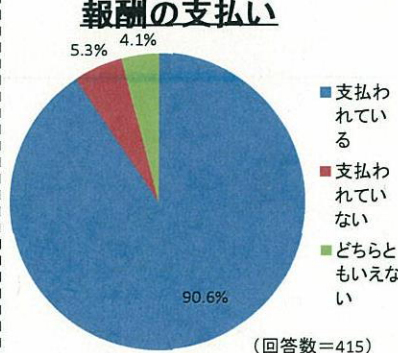
中退共への加入のニーズは約7割

仕事の内容・方法についての具体的な指揮命令



7割強(74.0%)が指揮命令を受けている

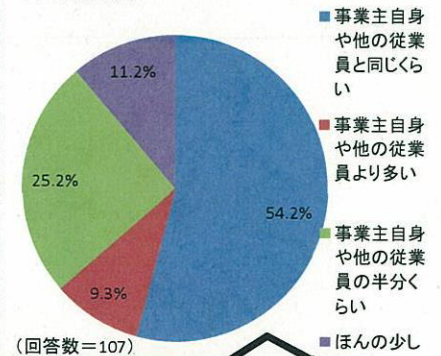
指揮監督下で行う労働に対する報酬の支払い



(回答数=415)

従業員の大体の労働時間

(「事業主と同居親族のみ」の事業所を占める同居親族)



約6割(63.5%)が事業主等と同じくらいかそれ以上働いている